

## 1人1台端末を活用した教育の充実

中核校	伊達市立伊達小学校	指定校	伊達市立東小学校 伊達市立伊達中学校
-----	-----------	-----	-----------------------

### 実践前の状況

- ・目指す資質・能力の育成に向けた効果的な活用が十分ではなかった。
- ・授業の本質、教科の本質に迫った授業改善のための研修が十分ではなかった。

### 実践の概要

単元目標達成に向けた1人1台端末の活用

- ・主体的・対話的で深い学びを、個別最適な学び・協働的な学びで実現させるために、これまでも1人1台端末を常用してきたが、授業によってはICTを活用することが目的となることがあったため、今年度は今一度、単元目標達成に向け、1人1台端末を活用して、教科の学びの本質に迫る授業実践に取り組むことにした。



【理科専科教員による授業】

日常実践に直結する校内研修の促進

- ・より授業の本質、教科の本質に迫った授業改善のための研修とするため、7月、11月の校内授業研修には外部講師を招聘するとともに、校区内の小・中学校教員も参加し、事後検討会を行った。また、2月の学校公開では学校力アドバイザーの山中准教授に御指導、御助言をいただくとともに、「自立した学習者を育成するための授業改善」について、御講演いただいた。



【校内授業研修 事後検討会】

### 実践の充実に向けた取組の工夫

〔研修部長の取組（単元目標達成に向けた1人1台端末の活用）〕

- ・実践研修部を中心に、単元目標達成に向け、常に単元目標を意識した授業を心掛けるとともに、本時の目標達成に向けて学習場面ごとにICTを効果的に活用した授業実践に努めた。
- ・学習場面ごとのICT活用授業実践に向け、個に応じた学習、調査活動、思考を深める学習、表現・制作、発表や話し合い、協働での意見整理、協働制作等を推進した。

〔GIGAスクール推進チームリーダーの取組（日常実践に直結する校内研修の促進）〕

- ・GIGAスクール推進チームが中心となり、学年の実態に応じたICTを活用した取組について、定期的な協議を開催することで、日常実践に直結させることができた。また、取組をまとめたものを「伊達市教育実践交流会」で発表し、各校が生かせるものとなった。
- ・校内授業研修に、外部講師を招くだけでなく、校区内の中学校教員や小学校教員も参加し、協議することで、研修が深まり、日常実践につながった。

### 成果（ ）と今後の課題（ ）

#### 【単元目標達成に向けた1人1台端末の活用】

1人1台端末を活用した授業改善の推進（後期 肯定評価 97.1%）

#### 【日常実践に直結する校内研修の促進】

教員のICT活用指導力の向上（後期 肯定評価 94.1%）

校内の授業研修に外部講師を依頼し、フィードバックを受けることで、日常授業の改善を図ることができた。

1人1台端末を活用して、教科の学びをつないだり、課題解決に生かしたりしながら子どもたちが主体的に活用する段階に向けた校内研修を積み重ねていく必要がある。